

## 教師べからず集

学校には、言ってはいけないこと、やってはいけないことがあります。一般社会とはちよつと違う、独特な世界とでもいいたいでしょうか。では思いつくままに挙げてみましょう。

### 1 「あとでね」と言うべからず

授業が終わると、担任の回りに数人の児童が寄ってきて、「ねえねえ先生」と話しかけてくる。皆一度に話すものだから、瞬時に順番をつけて、一人の子と話していると、「あー、無視したー。」と言ってくる。「ちよつと待ってね、あとでね。」と言っても、今返事しないと許さないのです。

授業中、一人の子が質問したとき、「それについてはあとでやるからね。」と言って授業を続け、あとでその子の質問を取り上げたときには、その子は全く関心を示していないのです。子どもにとっては、その時に聞きたかったのです。

### 2 「いい質問だね」と言うべからず

授業中、いい質問をした生徒のおかげで授業がうまく進むことがある。そのつど「いい質問だね。」と言っていると、こども達も次第に、いい質問をしようとして、ぱつと思いついた疑問も、「いい質問だろうか？」と手を挙げるのを躊躇するようになる。その結果、模範的な質問ばかりするようになり、授業がつまらなくなってしまう。

「いい質問」というのは実は「教師にとって都合のいい質問」であって、子どもにとっていい質問とは限りません。子どもは自由な発想でいろいろな疑問を持ちます。変な質問でもいいのです。授業から脱線したっていいじゃないですか、その方がずっと面白い。

### 3 「いいかあ、約束だぞー」は言うべからず

学年集会の時などに、きまり事や諸注意を説明しているときに、「いいかあ、みんなー、約束だよー。」と言うことがある。果たして「約束」と言っているのだろうか。子ども達は静かに聞いているけれど、同意しているのだろうか。だったら、「これは決まりです。」と言った方がよっぽどいい。

### 4 キレルべからず、想定内と思うべし

子どもを叱っているときに、態度が悪かったり、言い返してきたりするとき、ついキレて大声で怒鳴ったりすることがある。もはや感情むき出しで、平常心は無い。そうなる前に、子どもがどのような態度に出るかは、あらかじめ想定し、心の準備をしておく、「やはりそうきたか。」と冷静に対処することができます。

## 5 児童用トイレに入るべからず

教師が児童用トイレを利用するのは、だめでは無いが、児童からのとんでもない洗礼を受けることがある。

👤 私が小学校の児童用トイレを利用した時のこと。業間の時間だったので、子ども達は皆グラウンドに行っており、大丈夫だろうと個室に入っていたら、一人の児童が入ってきた。しばらくして「トントン」とノックの音、「トントン」と返すと、もう一度「トントン」と来た。なおも「トントン」と返すと、今度は「だれ？」と聞いてきた。私は黙って「トントン」と返したら、その子どもはいなくなった。

やれやれと思っていると、今度は数人の子ども達がやってきて、私のドアの前で「だれ？」と大きな声で聞いてきた。私は黙って「トントン」とたたき続けたが、子ども達は許さない。「だれ？」と言いながらドアをよじ登らんばかりの勢いでした。私はたまらず、「先生だよ。」と言ったら、子ども達は、クモの子を散らすようにサッといなくなってしまうました。

## 6 下を向くべからず

教師の目線の話。廊下を歩く時や教室に入った時、授業中、机間指導の時、下ばかりを向いていませんか。遠くに視線を置いておけば、全体が見え、いろいろな状況を把握することができ、死角がありません。特に、教室に入る瞬間は、全体を俯瞰しながら右足から入ると、子ども達の動きが瞬時に把握できます。後ろの方でもめている子や、サッと何かを隠す子などが把握できるのです。下を向いて入ったら、それらを見逃してしまいます。

## 7 子ども達と一緒に「礼」をするべからず

授業の最初と最後に挨拶をしますが、「礼！」と号令がかかったとき、教師が子ども達と一緒に「礼」をした場合、礼をしていない子どもを見逃す恐れがあります。教師が見ていないと知ると、ずるい子は礼をしませんので、そういう子を見逃さないためには、子ども達が礼をし終わったのを見届けてから礼をすることです。

## 8 サンダルは履くべからず

同僚に、年中裸足でサンダル履きの男性教師がいましたが、水虫を治すためだと言っていました。それはさておき、サンダル履きでは、緊急時にはいい動きができません。例えばけがをした生徒を背負って運ぶとき、走って移動しなければならないときなど、脱げてしまいます。またテスト監督などの時、パタパタ歩き回る音はうるさくて集中できません。運動靴にしましょう。

9

## 口臭は治すべし

息の臭さは最悪です、机間指導で子どものそばで指導をしているとき、子どもは黙っていますが、ずっと臭いが気になって、中身は入ってこないでしょう。ただひたすら「早く去ってほしい」と願っているかもしれません。同僚と話をしているときも、相手が人差し指を鼻のそばに持っていったときは、「ああ、くさいんだな。」と思います。口臭は百害あって一利なし、治しましょう。

10

## 香水をつけるべからず

教室に入った瞬間に感じる臭いというのがあります。どんより漂った臭い、酸欠であれば窓を開けさせる必要があります。またガムの臭いとか、スプレーの臭い、化粧品の臭いなどの異臭があれば指導する必要があります。教師にはいろいろな臭いを敏感に感じ取る鼻を持ってほしいのです。自分が香水をつけていると臭いに鈍感になり、いち早く察知できないような気がします。

11

## ひげは生やすべからず

男性教師があごひげを生やしている場合があります。部活動で勝ち続けている顧問が、大会が終わるまでは剃らないと願掛けしている場合もあります。近頃一般男性の中にも多く見かけますが、教師の場合は、保護者の信頼を失う恐れがあります。また、ボサボサの髪の毛の生徒を注意した場合、「自分だってそうじゃないか。」と内心思っているかもしれません。ひげはまめに剃り、髪もさっぱりしておきましょう。清潔感が第一です。

- 実は私も、夏休みだからとひげを生やしたことがあるのですが、鼻の下の場合、みそ汁を飲むたびに汁がくっつき、あとでかゆくなるのです。手入れも大変だし、校長からも嫌みを言われ、止めました。

12

## ある一角は雑草を刈るべからず

環境整備に気を配る用務員さんにとって、雑草は大敵です。年中草刈りに追われています。雑草が無いのは良いことですが、反面、学習教材としては不都合な面もあります。例えば、小1生活科では、「草むらにいる虫の観察」という学習があります。子ども達は、バッタなどの生きた昆虫を喜々として採集し、飼育しています。また中1理科では、春の雑草の名前や葉や花の仕組みの観察などの学習教材として、雑草地は欠かせないものです。用務員さんに、ある一角だけは草刈りをせず、雑草地として残しておいてもらえるよう、頼んでおくと良いと思います。

### 13 前の学校では」と言うべからず

職員会議などで意見が分かれたときに、「前の学校ではこうでした。」と引き合いに出し、自分の意見を主張する先生がいます。それを聞いた他の教師はいい気分はしません。あたかも「前の学校の方が良かった。」と聞こえるのです。前の学校のやり方をコピーするのではなく、今の学校の「ここをこう変えたい。」と言ってほしいのです。異動した直後は、前の学校と比較してなじまないところはあると思いますが、今あなたは、この学校の職員ですから、前の学校のことにはリセットして生きていってほしいと思うのです。

### 14 教室でペットを飼うべからず

教室で金魚を飼うのは一般的ですが、は虫類や哺乳類、鳥類などの小動物を飼うのは、子どものアレルギーや、命を預かる観点から、おすすめできません。

● 私が中1の担任だったとき、学級で動物を飼いたいという話が持ち上がりました。私も興味があったので、小動物であればということで、認めました。学級会でモルモットのつがいを飼うことに決め、役割分担も決めました。子ども達もまめに世話をしたおかげで臭いも無く、教室の隅で新聞紙の中でゴソゴソと動き回る音はするものの、授業の邪魔になることもなく、平穩に過ごしていました。

ある日のこと、家に持ち帰って世話をしたいという生徒がいました。土日だけでしたので、「いいよ。」と許可しました。ところが家には妹がいて、その子にじんましんが出てしまったことを母親から聞きました。以来生徒の持ち帰りは止め、夏休みは私の自宅で飼うことにしました。

やがて1年が過ぎ、その学級も解体となり、以後は理科室で飼育することになりました。子ども達の手を離れたことで、世話もないがしろになっていきました。あるとき部活動で出勤した日、出産していることに気づいたのですが、その時はもう、なすすべがありませんでした。私の手の中で冷たくなっていく赤ちゃんに対して、何もできない自分を恥じました。子ども達に見せたくない光景でした。

また親はたびたび脱走しました。あるとき出勤すると、他の職員に、便器の中で死んでいるのを知らされました。廊下を水を求めてさまよった末、便器に入り、逃げられなくなってしまったのかもしれませんが。私はちゃんと世話をできなかった自分を恥じ、生き物の命を預かる重みを身をもって知りました。

### 15 コーヒーメーカーを使うべからず

学年室や職員室でコーヒーメーカーを使うと、香りが充満し、廊下に漏れていきます。廊下を通りかかった生徒が、「ああコーヒーの臭いがする、いいなあ！」と言って通り過ぎていきます。それを聞くと、先生達だけずるいと言われている気がして、後ろめたさを感じます。香りを廊下に逃がさない方法としては、個々にドリップコーヒーを使用し、淹れるのは換気扇の前で、生徒が廊下を通らない時間帯にすることでしょうか。

## 16 頼まれた仕事は断るべからず

上司に仕事を頼まれることがあります。瞬時に、「この仕事を引き受けるとどれくらい忙しくなるのか」と頭を巡らせ、「え～！私ですかー？」と暗に拒否反応を示した場合、上司を困らせることとなります。上司にとっては、組織の中での校務分掌や、他の職員の仕事の軽重等のバランスを考えた末、あなたに頼むことにしたわけで、思いつきで依頼しているのではないのです。「気持ちよく引き受けてくれないのなら、以後は頼むのはよそう。」というようになってしまいます。頼まれた仕事は、気持ちよく引き受けましょう、自分のキャリアアップのためにも。

## 17 P T A室と表示するべからず

学校には、P T Aが使用する部屋があり、廊下に「P T A室」と表示されていることがあります。この表示だと、P T Aが管理していて、学校は管理していないととられる恐れがあります。実際には、学校がP T Aに貸し出し、使用を許可している部屋なので、正しくは「P T A会議室」と表示しなければいけません。施設管理台帳にも、同様に表示しなければならないのです。

## 18 カラスと目を合わせるべからず

春から初夏にかけてのカラスの繁殖期には、毎年カラスによる児童への攻撃行動がみられます。特に高い樹木がある学校は、巣作りの格好の場所ですので、必ずといっていいほどカラスがいます。カラスは、理由も無く攻撃することはありません。① カラスの縄張りの中（半径20～100m以内）に入った時や、② カラスをじっと凝視した時、③ カラスの巣に近づいた時等に激しく鳴いたり、急降下して脅したりというような威嚇行動がみられます。一番いいのは無視することです。カラスがいるなどと思っても、気づかないふりをして、目を合わせないことです。なおも攻撃的なカラスがいる場合には、専門家が言うには、帽子をかぶって頭を守ること、傘や木の棒のような長いものを肩にかつぐといいそうです。

👤 私がプールサイドで草取りをしていたときのこと。ふと見ると、一羽のカラスのひなが近くを歩いていました。巣立ち間もなく、フェンスから出られなくなってしまったのかと思い、近寄ったら、突然私の頭を後ろからバサッとかすめていった鳥がいました。カラスでした。けたたましい鳴き声で私を威嚇してきました。なおも攻撃をする様な気配があったので、早々に退散しました。以来私の姿を見ると威嚇行動を取るようになりました。顔を覚えているんですね。

学校の松の木にカラスの巣があるため、市に依頼し、撤去業者がやってきました。撤去の様子を見ていると、2人一組で、一人はビニール傘とバドミントンのラケットを持っていました。防御するための物でしょうか。巣を撤去したあとで聞いてみると、「巣に卵があると壊せないんだよね。」と言っていました。野鳥は、鳥獣保護管理法で守られているのです。

## 19 ハチを刺激するべからず

夏から秋にかけて、教室にスズメバチが紛れ込んでくる場合があります。子ども達は驚いて大騒ぎになりますが、動き回るのは危険です。黒くて動く物を攻撃する習性があるからです。落ち着いて、まず電気を消しましょう。ハチは明るい方に飛ぶ習性があるため、電気を消すと窓の方に飛んでいきますので、窓を全開にすると、やがて外に飛んでいきます。

もし外で遭遇しても、振り払ったりせず、低い姿勢を取り、じっとして動かなければ、いなくなります。蜂が死んでも針には毒が残っているので、さわるのは危険です。

## 20 自腹は切るべからず

学校で使う教材や消耗品は、すべて公費で支出することになっています。学校の事務さんを通して購入しないといけません。自腹で買った場合は、お金は戻ってきません。しかし現実には、「明日の授業で使いたい」と直前に思いつくことがあって、自腹覚悟で近くのスーパーや百均で購入することが多いのも事実です。調理の授業に使うのに、前日に仕入れないといけない食材などもあります。せめて3日前に思いつけば間に合うのに、なかなかそうもいきません。忙しいのです。

教室の中には、担任の私物が目に付きます。ノート回収用のカゴ、ファイル、チョークホルダー、指示棒、鉢植えの花、金魚の水槽など。「今後も使うからいいや。」と自腹を切ることが多い。ですがこれらはすべて教育目的ですので、公費で購入できると思います。

教頭先生は、環境整備費名目で購入できる専用のサイフを持っていますので、あらかじめ事務さんや教頭先生に相談してみてください。ボールペン1本でも自腹は切らない方が得策です。これから何十年も教師を続けるのですから。

## 21 学校で洗車するべからず

いい天気だからと休日、部活のあとに学校で洗車をしていた場合、使っている水は公共の水なので、私的利用は窃盗になります。気をつけましょう。(近所の人目もありますので)

## 22 免許状を捨てるべからず

教師になったから、もう用はないと思うかもしれませんが、いえいえ、後々いろいろ必要になってきます。まず10年ごとの免許更新時には必ず必要です。あとは現場を離れ、教育委員会に入るとき、戻るとき。そして退職後、再就職するときにも必要です。免許状とともに、卒業証明も必要なときがあるので、卒業証書も捨てないようにしましょう。

昼休みだからと、パソコンのゲームをしていた場合、たまたま職員室に訪れた子どもが、その画面を見ないとも限りません。教室に帰って、「先生ゲームしていたよ。」とか言うかもしれません。あるいは家に帰って親に言うかもしれません。いずれにしろ信用が落ちる原因となります。ゲームは自宅でやりましょう。